

Presario 710JP リストア手順

リストア作業を実施される前に

- ・ 作業にあたり、「Quick Restore」と記載のある紺色の2枚組CD-ROM(クイックリストアCD、またはリストアCDと呼びます)を、お手元にご準備下さい。
- ・ 周辺機器 (ハードディスク、メモリ、LANカードやSCSIカード等)を増設している場合、リストアが正常に終了しない場合があります。リストア作業をする場合は周辺機器を取り外してから作業を実施して下さい。
- ・ リストアを実施するとハードディスク内のデータは全て消去されますので、ご注意下さい。作業前に必ずデータのバックアップをお取り下さい。

再起動の方法について

- ・ コンピュータを再起動する場合は、キーボードからCtrl]+[Alt]+[Del]キーを同時に1度押します。
- ・ この操作を数回繰り返しても再起動しない場合、コンピュータの電源ボタンを4秒以上押し続けることで電源を落し強制終了することができます。強制終了後は10秒以上経過してから電源を入れ起動して下さい。

-----以下作業手順-----

1.出荷時のリソースへ戻す設定 (セットデフォルト)

目的 :ハードウェアの設定を出荷時の状態に戻します。

- 1) 電源を投入後、「COMPAQ」のロゴ画面でキーボードから[F10]キーを数回押します。
画面に「Setup Confirmation Save configuration changes...」と表示された場合、キーボードの []キーにて[No]を選択し、[Enter]キーを押します。
- 2) 「PhoenixBIOS Setup Utility」の画面が表示されます。[F9]キーを押します。
- 3) 「Load default configuration now?」と表示されます。[Enter]キーを押します。
- 4) [F10]キーを押します。
ここでQuick Restore CDの一枚目(Disk 1 of 2 と記載があるCD)をドライブに入れて下さい。
- 5) 「Save configuration changes and exit now?」と表示されます。[Enter]キーを押すと、自動的に再起動します。

2.Quick Restore CD による復元

目的 :Quick Restore CD を使用し、出荷時のイメージをハードディスクに書き込みます。

- 1) Quick Restore CD が入ったまま再起動し、「ようこそ」という青い画面が表示されます。画面の注意事項をよく読んでから[Y]キーを押します。

- 2) 「ソフトウェアの選択」画面が表示されます。[Enter]キーを押します。
- 3) 「機種の確認」画面が表示されます。確認のうえ、[Y]キーを押します。
- 4) 「警告！」画面が表示されます。画面の注意事項をよく読んでから[Y]キーを押します。
- 5) 「QuickRestore」の画面が表示されます。パーセンテージが進み、ハードディスクへのソフトウェアの復元作業が開始されます。
- 6) しばらくすると、2枚目のCDに入れ替える指示として、「ファイル“Q:\IMAGE\P710JP.002”が入っているメディア2をドライブQ:に挿入してください。」とメッセージが表示されます。ここで、Quick Restore CD(Disk 1 of 2)をドライブから取り出し、Quick Restore CD(Disk 2 of 2)に入れ替えます。準備ができたなら、[OK]をクリックします。
- 7) 再度「QuickRestore」の画面が表示されます。パーセンテージが進み、ハードディスクへのソフトウェアの復元作業が再開されます。
- 8) 復元が終了したら、「復元完了」画面が表示されます。Quick Restore CD(Disk 2 of 2)をドライブから取り出し、何かキーを押しますと「システムを再起動します...カウントダウン」という表示が現れ、約5秒後に自動的に再起動がかかります。
- 9) 再起動後、Windows XPのセットアップウィザードの画面になります。これでリストア作業の完了になります。画面の指示に従って、個人情報等の再設定を行って下さい。

以上